

2020

第29号

# みたか 事業団 だより



5歳児 織機作品(三鷹赤とんぼ保育園)

社会福祉法人

三鷹市社会福祉事業団

## 理事長挨拶

当事業団は、皆様のご支援とご協力により平成31年4月に設立20周年を迎え、11月及び12月に設立20周年記念感謝状贈呈式を実施し、令和の新時代に新たなスタートを切りました。

当事業団を取り巻く環境は、福祉人材の確保が年々厳しくなるとともに、台風などの自然災害や新型コロナウイルスの感染拡大防止への対応など危機管理対策の充実も求められています。今後も、こうした危機に備えつつ、老人保健施設の健全経営の継続、在宅復帰及び在宅支援体制の充実、保育園等の子育て支援体制の充実を目指してまいります。

具体的には、老人保健施設では、利用者一人ひとりに合った個別リハビリテーション内容の工夫と充実を図り、在宅復帰後の利用者には、短期療養介護など在宅生活支援を継続的に強化していきます。

井の頭地域包括支援センターでは、介護予防・日常生活支援総合事業の三鷹市独自基準を周知し、一般介護予防事業の「通いの場」づくりを進めます。また、見守りキーホルダー事業について、関係団体等と協力し周知に努め、見守りツールの活用を推進します。

在宅福祉サービスについては、食事サービスの一層の運営効率化と福祉的ケアの充実を図りながら、4月から利用料を改定しますが、低所得者の利用料軽減について検討を進めます。

居宅介護支援事業所では、地域支援連絡会などに参加し、利用者の自立支援に向けたケアマネジメントに生かします。ま

た、切れ目のない医療と介護サービスの提供に向けて、三鷹市在宅医療・介護連携支援窓口「連携窓口みたか」と情報を共有し、多職種での連携体制の強化に努めます。ヘルパーステーションについては、サービス提供責任者などが中心となり、登録ヘルパーやみたかふれあい支援員に対し丁寧な調整を行い、事業の円滑な運営に努めます。母子生活支援施設では、引き続き利用者の生活支援、自立支援、子どもの健やかな成長支援、退所後の支援を充実していきます。

保育園・子ども園については、三鷹市と連携を図りながら、質の高い保育を展開し、安定した運営を継続していきます。また、三鷹市が医療的ケア児の保育を開始することに伴い、事業団の保育園では医療従事者の確保など保育体制を整備し、医療的ケア児を受け入れます。そのほか、施設・設備の老朽化対応や園庭改修の推進など、より安全で安心な保育環境の整備を進めます。

令和2年度の事業団の運営にあたっては、中期経営計画(第3次改定)を踏まえ、事業環境の変化に的確に対応し、引き続き介護人材や保育人材の確保・定着を図りながら、地域福祉の充実を目指し、健全経営による一層の努力を進めてまいります。



社会福祉法人 三鷹市社会福祉事業団  
理事長 大石田 久宗

## 令和2年度 資金収支予算

		支出予算額			(単位:千円)
	会計	令和2年度予算額	令和元年度予算額	差異	
社会福祉事業	本部事務局	71,582	75,121	△3,539	
	児童支援室	108,969	102,282	6,687	
	母子生活支援施設	42,237	40,739	1,498	
	三鷹西野保育園	223,241	197,378	25,863	
	三鷹ちどりこども園	158,618	152,963	5,655	
	三鷹駅前保育園	210,653	211,148	△495	
	三鷹南浦西保育園	212,559	191,518	21,041	
	三鷹赤とんぼ保育園	271,834	253,475	18,359	
	老人保健施設	423,099	411,924	11,175	
	ヘルパーステーション	49,843	41,530	8,313	
	合計		1,772,635	1,678,078	94,557
公益事業	在宅福祉サービス	130,054	113,287	16,767	
	地域包括支援センター	48,804	49,811	△1,007	
	居宅介護支援事業所	39,839	42,421	△2,582	
	合計		218,697	205,519	13,178
総計			1,991,332	1,883,597	107,735

令和2年度事業計画及び資金収支予算については、事業団ホームページで詳細をご覧ください。  
<http://www.mitaka.or.jp/>

# 令和2年度重点事業

## ■ 本部事務局

1. 次期情報システムの検討
2. 人事制度等の的確な運用と人材の確保
3. 会計監査人の設置に係る準備及び事務処理の効率化
4. 広報活動の強化・充実

## ■ 高齢者福祉部

### 三鷹市牟礼老人保健施設はなかいどう

1. 最重要課題である在宅復帰及び在宅支援体制の充実
2. 災害対策の充実
3. サービスの質の向上と職員の教育体制の充実
4. 人材の確保

### 三鷹市井の頭地域包括支援センター

1. 自立支援・介護予防に向けた情報提供と地域課題の検討
2. 介護予防・生活支援サービスの充実
3. 在宅医療・介護連携の推進
4. 地域との関係強化と見守り活動の推進

### 在宅福祉サービス事業

1. 利用者の状況に合わせた相談支援
2. 食事サービスの充実
3. 事業周知と会員の拡大に向けた取り組み

### はなかいどう指定居宅介護支援事業所

1. 地域づくりの一員としての取り組み
2. 多職種連携の体制強化
3. サービス提供体制の維持

### ヘルパーステーションはなかいどう

1. 介護予防・日常生活支援総合事業への取り組み
2. 役割に応じた研修体制の充実
3. 安定したサービス提供体制への取り組み

## ■ 児童福祉部

### 児童支援室

1. 医療的ケア児の受け入れ
2. 保育環境等の整備
3. 認定こども園の見直し

### 三鷹市立母子生活支援施設三鷹寮

1. 自立の促進
2. 心身の安定に向けた支援
3. 子どもの健やかな成長への支援
4. 退所後支援(アフターケア)の充実

### 三鷹西野保育園

1. 保育内容の充実
2. 保育園の環境づくり
3. 地域に根ざした運営
4. 安全・安心のための取り組み

### 三鷹ちどりこども園

1. 保育環境の充実
2. 安全対策の強化
3. 地域子育て支援

### 三鷹駅前保育園

1. 保育内容の充実
2. 近隣保育園との交流
3. 地域子育て支援の充実
4. 危機管理体制の強化

### 三鷹南浦西保育園

1. 保育内容の充実
2. 保育園の環境づくり
3. 地域子育て支援の充実と世代を超えた交流
4. 地域防災・防犯力の構築
5. 情報発信の充実
6. 医療的ケア児の受け入れ

### 三鷹赤とんぼ保育園

1. 保育内容の充実と安全な保育環境の整備
2. 幼児園庭の環境づくり
3. 地域子育て支援の充実
4. 組織力の向上に向けた取り組み
5. 医療的ケア児の受け入れ

## 老人保健施設はなかいどう

### 在宅復帰支援の取り組み

はなかいどうでは、入所者の在宅復帰を支援する取り組みとして、「在宅復帰支援会議」を週1回行っています。医師、看護師、介護士、理学療法士、管理栄養士、介護支援専門員、相談員、事務職員等多職種が参加し、在宅復帰に向けての課題を整理し、支援計画を立てています。

入所者一人ひとりの生活状況に合わせ、各専門職が意見を出し合い、具体的かつ多角的な支援計画となるよう進めます。例えば、自宅で洗濯を行う方に対しては、その環境、動作を想定したリハビリや、自宅に近い環境の下で実際に洗濯物を運ぶ、干す等の生活リハビリを行います。

また、在宅復帰について不安を持っている入所者、家族に対しては、十分に話し合い、支援計画を説明しながら進めます。利用できる介護サービスや安全な住環境の提案、家族への介助方法の指導も行い、安心して家族が迎え入れられるよう支援します。

昨年は、はなかいどうを退所された方のうち、52%の方が自宅に帰られました。自宅に戻られた後も、相談やショートステイ、通所リハビリテーションにより、在宅生活を支援しています。



「ここで一生懸命やって、家に帰れました。やっぱり家がいいですね。努力の甲斐があったと感じています。」  
.....  
在宅復帰後、通所されている方の声

### 井の頭地域福祉支援センターの活動

井の頭コミュニティセンター新館1階に窓口を設け、職員2名で井の頭地区の高齢者を対象に幅広い相談を受けています。介護保険に関する質問はもとより、家族の心配事、市役所への行き方、その他生活に関する内容などは多岐にわたり、井の頭地区を中心としたよろず相談所的な場所となっています。

また、地域で行われている体操やサロンに参加して相談に応じたり、高齢の一人暮らしや夫婦のみの世帯を定期的に戸別訪問して、地域活動の紹介やサロンへのお誘い、緊急通報サービスや配食サービスの案内をしながら、緩やかな見守り活動を行っています。

地域の商店や病院等にも定期的に挨拶に回り、地域包括支援センターの職員と一緒に支援に繋がるといったケースもあります。

今後も、多くの住民の方々に福祉支援センターの取り組みを知っていただいて、より一層地域に密着した支援を行えるよう、職員一丸となって頑張ります。



井の頭地域福祉支援センター  
連絡先：0422-24-7335

## 保育園・こども園

### 三鷹西野保育園 ごっこあそび

年長組が店員となり、0～4歳クラスのお客さんを招いてのお店やさんごっこをしました。クラスの友だちと考えながら準備をしてくれたお店は、折り紙で作った「指輪」「小鳥」「こま」屋さん、絵の具で描いた絵はがき、カラーポリ袋でデザインした洋服屋さん、乗って楽しめる飛行機、電車コーナーです。

「いらっしゃいませ!」「こんなのはどうですか?」「今ならこちら空いていますよ~!」と呼び込みもまるで本当にお店に来たかのよう。自分たちより小さなお客さんを案内したり、商品をおすすめしたりしながら優しくお話してくれました。0歳から5歳までの異年齢クラスの友だちとやりとりする中で、関わる楽しさをそれぞれ感じているようでした。



### 三鷹ちどりこども園 芋煮会

くま組(5歳児クラス)が土のう袋で育てたサツマイモを使って芋煮汁を作りました。

くま組がきりん組(4歳児クラス)に教えながら一緒にしめじをほぐしたり、こんにゃくや油揚げをちぎったりしました。園庭に用意した大きなかまどと鍋で栄養士が説明をしながら調理します。

栄養士から「これからしめじがはいるよ」「この後だし汁をいれるよ」などの声掛けがあり、みんな興味津々にかまどの近くでできる様子を見守ります。そして漂う匂いに「いい匂い~!」「おいしそう!」などの歓声が上がります。出来上がった芋煮汁は3,4,5歳児クラスが園庭でおいしく食べました。

普段は野菜が苦手な子も「今日はこれだけ食べてみようかな」とチャレンジしてみる姿が見られました。また「おいしかった!おかわり!」という声もたくさん上がりました。



### 三鷹駅前保育園 イメージ広がる楽しい遊びを

天気の良い日は毎日、近隣の保育園や公園にお散歩に行くのが日課の子どもたちですが、午後は保育室内でゆったりと過ごしたり、ホールで体を動かして遊んでいます。0歳児クラスでは人形をおんぶしたり、抱っこしたりと身近な保育者やお母さんの真似をしてお世話遊び、1,2歳児クラスではお買い物ごっこやお店屋さんごっこなど、普段見ている生活の場面を再現して遊ぶ姿がたくさんみられます。「おいしいジュースです」と持ってきてくれたり、「ピッ」と言ってお子で電子マネーで支払おうとしたり…経験してきたことや体験したことを遊びに取り入れ、自分たちで遊びを展開しています。子どもの発達や遊びの様子に合わせて玩具を選び、環境を工夫することで子どもたちの遊びがとて豊かになり、展開していく様子があります。今後も子どもたちの豊かな遊びを援助していきたいと思ひます。



### 三鷹南浦西保育園 異年齢交流

南浦西保育園では異年齢交流の機会を多く設けています。月1回、乳児クラスは「ちいさなおひさまの日」幼児クラスは「おひさまの日」という名前のもと、楽しく交流をしています。先日、初めて1,2歳児クラスで散歩に出掛け、ペアで手を繋いで園の周辺を散策しました。クラスで行ったことのある散歩コースでも異年齢で歩くとまた違った景色に見えたようで、「ドキドキするね」「たのしいね」という声が聞こえてきました。幼児クラスでは年長児が見本となりリズムあそびを行ったり、ゲームのルールを教わったりして楽しく交流をしています。異年齢での関わりを通してお兄さんお姉さんへの憧れの気持ちや小さい子に優しくいたわる気持ちが自然と芽生えているようです。



## 保育園・こども園

### 三鷹赤とんぼ保育園 いも煮会

保育恒例の冬の行事、いも煮会を行いました。4,5歳クラスの子どもたちがいも煮汁にどんな野菜を入れたいか話し合い、18種類の野菜があがりました。その中から「何を入れよう?」と野菜を実際に触ったり匂いを嗅いだりして投票をしました。そして、いも煮汁に入れたい野菜を決定! 「いも煮会、楽しみだね」と嬉しそうな表情が見られました。



待ちに待っていた、いも煮会当日。4,5歳クラスの子どもたちは嬉しそうに調理保育を行いました。4歳クラスは油揚げやもやしを小さくちぎり、5歳クラスはこんにゃくをスプーンを使ってちぎったり、ピーラーで人参の皮をむきました。少し緊張した表情で取り組む子どもたちでしたが、「できたよ!」と達成感を味わい、自信が付き、キラキラとした笑顔で溢れていきました。

園庭にかまどを置き、大きな鍋に子どもたちが切った野菜を次々にいれていきます。その様子を乳児クラスも幼児クラスもワクワクしながら見守っていました。少しずつ、いい匂いがしてくると、「早く食べたいね」「お腹空いてきちゃったよー!」と話す子どもたちでした。野菜に興味を持つだけでなく、「自分で切った野菜」「お兄ちゃん、お姉ちゃんが切ってくれた野菜」と喜びを感じながら、美味しく食べていました。

あたたかい  
善意を  
ありがとう  
ございます

令和元年度、当事業団及び各事業所宛てに多くの皆様よりご寄附をいただきました。

禅林寺龍華会基金 様… 心電計等 935,640円相当

株式会社あさの 様… 液体石鹼・食料品

他ご寄附… 12件 150,000円



### 社会福祉法人 三鷹市社会福祉事業団 経営理念

人びとが健やかに安心して暮らせるよう、公正かつ思いやりのあるサービスを提供することにより、地域における信頼を創造します。

### 三鷹市社会福祉事業団施設等一覧

#### 高齢者福祉部

- 三鷹市牟礼老人保健施設はなかいどう  
TEL:0422(44)7700 ☑ info-hanakaido@mitaka.or.jp
- 三鷹市井の頭地域包括支援センター  
TEL:0422(44)7400 ☑ info-houkatu@mitaka.or.jp
- 在宅福祉サービス  
TEL:0422(43)8804 ☑ info-zaifuku@mitaka.or.jp
- はなかいどう指定居宅介護支援事業所  
TEL:0422(76)8815 ☑ info-kyotaku@mitaka.or.jp
- ヘルパーステーションはなかいどう  
TEL:0422(43)8810 ☑ info-station@mitaka.or.jp  
〒181-0002 東京都三鷹市牟礼 6-12-30
- 井の頭地域福祉支援センター  
TEL:0422(24)7335 ☑ info-inokashira@mitaka.or.jp  
〒181-0001 東京都三鷹市井の頭 2-32-30  
(井の頭コミュニティ・センター新館1階内)

#### 児童福祉部

- 児童支援室/TEL:0422(24)8881  
〒181-0002 東京都三鷹市牟礼6-12-30
- 三鷹市立母子生活支援施設三鷹寮
- 三鷹西野保育園/TEL:0422(39)7030  
〒181-0016 東京都三鷹市深大寺3-3-10
- 三鷹ちどりこども園/TEL:0422(72)9220  
〒181-0012 東京都三鷹市上連雀4-12-26
- 三鷹駅前保育園/TEL:0422(79)5441  
〒181-0013 東京都三鷹市下連雀3-30-12
- 三鷹南浦西保育園/TEL:0422(40)7551  
〒181-0013 東京都三鷹市下連雀7-2-1
- 三鷹赤とんぼ保育園/TEL:0422(40)0600  
〒181-0002 東京都三鷹市牟礼3-9-3

#### 本部事務局

TEL:0422(44)5211 ☑ info@mitaka.or.jp  
〒181-0002 東京都三鷹市牟礼6-12-30

ホームページ <http://www.mitaka.or.jp/>